

「重篤副作用総合対策検討会」開催要綱

1 目的

重篤な副作用の早期発見、早期対応を図るために作成された「重篤副作用疾患別対応マニュアル」（以下「マニュアル」という。）について、改定又は追加作成が必要なマニュアルの検討及びマニュアル案の評価検討を行う。

2 検討事項

- (1) 重篤副作用総合対策事業の実施状況の評価（改定が必要なマニュアル、新たに追加すべき疾患分野などの検討を含む）
- (2) マニュアル改定案及び追加作成マニュアル案の評価・確認

3 構成員等

- (1) 本検討会は、別紙の構成員により構成する。
- (2) 本検討会に座長を置き、座長は、検討会の議事を整理する。
- (3) 本検討会は、必要に応じて、構成員以外の専門家及び有識者から意見を聴くことができる。
- (4) 本検討会の構成員等は、議事にあたって知り得た秘密を漏らしてはならない。

4 運営

- (1) 本検討会は、医薬・生活衛生局長が構成員等の参集を求めて開催する。
- (2) 本検討会は、知的財産権等に係る事項を除き原則公開するとともに、議事録を作成し、委員等の了解を得た上で公表する。
- (3) 本検討会の庶務は、医薬・生活衛生局安全対策課が行う。
- (4) その他、必要な事項は、座長が検討会の了承を得てその取扱いを定める。

(別紙)

「重篤副作用総合対策検討会」構成員

平成 28 年 9 月現在

氏 名	所 属
飯島 正文	昭和大学 名誉教授 新百合ヶ丘総合病院 皮膚疾患研究所 所長
五十嵐 隆	国立成育医療研究センター 理事長
犬伏 由利子	一般財団法人消費科学センター 理事
今村 定臣	公益社団法人日本医師会 常任理事
上野 茂樹	日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 PMS 部会 副部会長
薄井 紀子	東京慈恵会医科大学 教授
笠原 忠	国際医療福祉大学大学院 教授
金澤 實	埼玉医科大学 特任教授
木村 健二郎	独立行政法人地域医療機能推進機構 東京高輪病院 院長
黒岩 義之	財務省診療所 所長
齋藤 嘉朗	国立医薬品食品衛生研究所 医薬安全科学部 部長
島田 光明	公益社団法人日本薬剤師会 常務理事
滝川 一	帝京大学医学部 内科学講座 主任教授
林 昌洋	虎の門病院 薬剤部長
森田 寛	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 客員教授

(五十音順、敬称略)